

**【資料4】**

**平成23年度実施  
団体アンケート調査結果**

C

C

# アンケート集計

|     |             |             |
|-----|-------------|-------------|
| 回答率 | 回答 12団体 80% | 未回答 3団体 20% |
|-----|-------------|-------------|

|     |            |             |              |             |
|-----|------------|-------------|--------------|-------------|
| 回答者 | 代表 7団体 47% | 事務長 2団体 13% | 事務担当 2団体 13% | 未回答 3団体 26% |
|-----|------------|-------------|--------------|-------------|

その他 1団体 1%

問1 貴団体は、主にどのような目的で事業を実施していますか。(文化芸術振興条例第7条より)

- ① 地域の文化芸術にかかる資源及び人材を活用し、個性と魅力に富んだ特色ある文化芸術活動を促進するため。
- ② 国内、国外との文化芸術にかかる交流を図るため。
- ③ 優れた文化芸術に触れる機会を提供するため。
- ④ 青少年が自主的に文化芸術活動を行うことができる機会を提供するため。
- ⑤ 幅広い文化芸術の担い手を育成するため。
- ⑥ 文化財並びに地域固有の文化芸術を将来にわたって保存し、次世代に継承するため。
- ⑦ その他

- 古賀市児童の能力を発揮し、保護者・地域にアピールするため(古賀キッズプラス)
- 学校教育ではカバーできない「聴衆の居る場」でステージ活動することで、自己満足ではないレベルで表現活動ができる子どもを育てるため(古賀キッズプラス)
- 市民に写真技術の向上と、気軽に美術鑑賞できる機会に寄与できればよいと考えています(写団こが)
- 環境の保全を図る活動(エコけん)
- 社会教育の推進を図る活動(エコけん)
- 前各号に挙げる活動を行う団体の運営、または活動に関する連絡・助言、または援助の活動(エコけん)

|             |   |   |   |   |   |   |  |   |  |   |   |   |   |  |   |   |   |
|-------------|---|---|---|---|---|---|--|---|--|---|---|---|---|--|---|---|---|
|             |   |   |   |   |   |   |  |   |  |   |   |   |   |  |   | 計 |   |
| 古賀市<br>文化芸術 | ① | ○ | ○ |   | ○ | ○ |  | ○ |  | ○ | ○ | ○ |   |  | ○ |   | 9 |
|             | ② |   | ○ | ○ | ○ |   |  |   |  |   |   |   |   |  |   |   | 3 |
|             | ③ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |   |  | ○ | ○ | ○ | ○ |  |   |   | 9 |
|             | ④ |   | ○ | ○ | ○ |   |  |   |  | ○ |   | ○ |   |  | ○ |   | 6 |
|             | ⑤ |   | ○ | ○ | ○ |   |  |   |  | ○ | ○ |   |   |  |   |   | 5 |
|             | ⑥ |   | ○ |   | ○ |   |  |   |  |   | ○ |   |   |  | ○ |   | 4 |
|             | ⑦ |   |   |   | ○ |   |  |   |  |   | ○ |   |   |  | ○ | ○ | 4 |

|    |       |      |       |       |       |       |       |
|----|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 問1 | ① 21% | ② 8% | ③ 21% | ④ 16% | ⑤ 12% | ⑥ 11% | ⑦ 11% |
|----|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|

## アンケート集計

問2 団体の人数  
問3 団体の世代別、男女別の構成

|    |         |    |     |     |    |    |   |    |   |    |   |    |     |   |     | 計  |       |
|----|---------|----|-----|-----|----|----|---|----|---|----|---|----|-----|---|-----|----|-------|
| 世代 | 19歳以下男  |    | 4   | 80  | 3  | 5  |   |    |   |    |   |    |     |   | 10  |    | 102   |
|    | 19歳以下女  |    | 146 | 92  | 22 | 13 |   | 1  |   |    |   |    |     |   | 30  |    | 304   |
|    | 20～29歳男 |    |     | 7   |    |    |   |    |   |    |   |    |     |   |     | 1  | 8     |
|    | 20～29歳女 | 1  | 12  | 20  |    | 1  |   | 1  |   |    | 3 |    |     |   |     | 1  | 39    |
|    | 30～39歳男 |    | 5   | 6   |    |    |   | 2  |   |    |   |    |     |   |     | 2  | 15    |
|    | 30～39歳女 | 3  | 35  | 67  |    | 1  |   | 5  |   |    |   |    |     |   |     | 1  | 112   |
|    | 40～49歳男 |    | 6   | 2   |    |    |   | 5  |   |    | 1 |    |     |   |     | 1  | 15    |
|    | 40～49歳女 | 3  | 49  | 66  |    | 4  |   | 1  |   |    |   |    |     |   | 10  | 6  | 139   |
|    | 50～59歳男 |    | 11  | 2   |    |    |   | 2  |   |    |   |    |     |   |     | 19 | 34    |
|    | 50～59歳女 | 1  | 97  | 25  |    | 3  |   | 3  |   |    |   |    |     |   | 50  | 10 | 189   |
|    | 60～69歳男 |    | 62  | 1   |    |    |   |    |   |    | 5 | 7  |     |   | 10  | 4  | 89    |
|    | 60～69歳女 | 2  | 198 | 10  |    | 1  |   |    |   |    |   | 3  |     |   | 50  | 4  | 268   |
|    | 70歳以上男  |    | 83  | 1   |    | 1  |   |    |   |    |   | 5  |     |   |     |    | 90    |
|    | 70歳以上女  |    | 187 | 1   |    | 1  |   |    |   |    |   | 2  |     |   | 40  |    | 231   |
| 計  |         | 10 | 895 | 380 | 25 | 30 | 0 | 20 | 0 | 16 | 9 | 17 | 471 | 0 | 200 | 49 | 2,122 |

問4 活動の内容と頻度と場所

① 発表会、イベント

別紙

② 発表会、イベントに向けた練習、準備

別紙

③ 定期的な会合

別紙

④ その他

別紙

## アンケート集計

問5 発表会やイベントについての広報をどのように実施していますか。

- ① チラシ、ポスターをつくり、配布、掲示を行っている。
- ② 新聞や民間の情報誌への掲載を行っている。
- ③ インターネットを活用している(ホームページ、ブログなど)
- ④ 市の広報誌へ掲載している。
- ⑤ その他

- テレビ・ラジオ等マスコミ出演(アートもん)
- 老人クラブ連合会、区長会、教頭会の会合へ出向いている(文化協会)
- 職員会議など、市内各小学校への紹介(古賀新宮こども劇場)
- 広報活動については重視しているが、知名度が低いためあまり目立たない。  
古賀市の主催事業にもあたるため広報誌に掲載を行っている。(市民劇団ダイコーン)
- 福岡女学院としての活動はあるが、看護大学においては活動がない。(看護大)
- 博多どんたくについては、市の広報誌に掲載。(よさこい古賀連)

|     |   |   |   |   |   |   |  |   |  |   |   |   |   |   | 計 |    |
|-----|---|---|---|---|---|---|--|---|--|---|---|---|---|---|---|----|
| 設問5 | ① | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  | ○ |  | ○ | ○ | ○ |   | ○ | ○ | 11 |
|     | ② | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |   |  | ○ |   | ○ |   |   | ○ | 8  |
|     | ③ | ○ | ○ |   | ○ | ○ |  | ○ |  |   | ○ |   |   | ○ | ○ | 8  |
|     | ④ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  | ○ |  | ○ | ○ | ○ |   | ○ |   | 10 |
|     | ⑤ | ○ | ○ |   | ○ |   |  |   |  |   |   |   | ○ |   | ○ | 5  |

問5

|       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① 26% | ② 19% | ③ 19% | ④ 24% | ⑤ 12% |
|-------|-------|-------|-------|-------|

問6 主な収入源にはどのようなものがありますか。

- ① 寄付金
- ② 会費
- ③ 助成金や補助金
- ④ 事業での収益(チケット代や参加代など)
- ⑤ その他

- プログラム広告料(文化協会、市民劇団ダイコーン)
- 保護者による物品販売活動(古賀新宮こども劇場)
- 古賀市からの委託料(古賀市文化のまちづくりの会)

# アンケート集計

|      |   |   |   |   |   |   |  |   |  |   |   |   |  |   |    |
|------|---|---|---|---|---|---|--|---|--|---|---|---|--|---|----|
|      |   |   |   |   |   |   |  |   |  |   |   |   |  |   | 計  |
| 協賛団体 | ① |   | ○ | ○ |   |   |  |   |  |   |   |   |  | ○ | 3  |
|      | ② | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  | ○ |  |   | ○ | ○ |  | ○ | 10 |
|      | ③ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |   |  |   | ○ |   |  |   | 7  |
|      | ④ | ○ | ○ | ○ |   | ○ |  | ○ |  |   | ○ |   |  |   | 7  |
|      | ⑤ |   | ○ |   | ○ |   |  |   |  | ○ |   |   |  | ○ | 4  |

|    |       |       |       |       |       |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 問6 | ① 10% | ② 33% | ③ 22% | ④ 22% | ⑤ 13% |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|

問7 協力を得ている団体や連携している団体はありますか。

- ① 行政 古賀市(7)、福岡県(1)、玄界環境組合(1)、福津市(1)
- ② PTAなどの学校関係 小学校(3)、竟成館高校(1)、育成会(1)、九州産業大学(1)
- ③ 町内会などの地域の団体 行政区(1)、老人会(1)
- ④ 企業 商工会(1)、観光協会(1)、社会福祉協議会(1)、病院(1)、介護センター(1)、西部ガス(1)
- ⑤ NPOなど むなかた福岡津屋崎・福岡みらい子ども劇場(1)、子ども劇場福岡県センター(1)、九州沖縄子ども文化芸術協会(1)、九州沖縄子ども劇場連絡会(1)、子どもNPOセンター福岡(1)、子どもとメディア(1)、文化協会(4)、衛生研(1)
- ⑥ ない
- ⑦ その他 古賀市子どもの育ちを考える協議会(1)、市民活動支援センター(1)、俳句のグループ(1)、古賀市文化のまちづくりの会(1)、障害者の会(1)

|      |   |   |   |   |   |   |   |  |  |   |   |  |   |   |   |
|------|---|---|---|---|---|---|---|--|--|---|---|--|---|---|---|
|      |   |   |   |   |   |   |   |  |  |   |   |  |   |   | 計 |
| 協賛団体 | ① |   | ○ |   | ○ | ○ |   |  |  | ○ | ○ |  | ○ | ○ | 8 |
|      | ② |   |   |   | ○ |   |   |  |  | ○ | ○ |  |   | ○ | 5 |
|      | ③ |   | ○ |   |   |   |   |  |  |   |   |  |   | ○ | 2 |
|      | ④ |   | ○ |   |   | ○ |   |  |  |   |   |  |   | ○ | 4 |
|      | ⑤ |   |   | ○ |   |   | ○ |  |  | ○ | ○ |  |   | ○ | 6 |
|      | ⑥ | ○ |   |   |   |   |   |  |  |   |   |  |   |   | 1 |
|      | ⑦ |   |   | ○ |   |   | ○ |  |  |   | ○ |  |   | ○ | 4 |

## アンケート集計

問7

|       |       |      |       |       |       |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| ① 27% | ② 17% | ③ 7% | ④ 13% | ⑤ 20% | ⑦ 13% |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|

⑥ 3%

問8 団体の活動にあたって、現在感じている課題についてご記入ください。該当する課題のみでかまいません。

① 人について

- 趣旨を理解して賛同してくれ、即戦力になる人材がいない。(アートもん)
- 会員の高齢化が進み、イベントの際のスタッフを探すのに苦労している(文化協会)
- 20代・30代は仕事や子育てで忙しく入会しない。(文化協会)
- 会員が増えない。中心部の担い手不足。(古賀新宮子ども劇場)
- 古賀市内の会員が少ない。(市民吹奏楽団)
- 若い人が少なく、高齢者が多い。(古賀市文化のまちづくりの会)
- 弦楽器の奏者が集まらない。(市民オーケストラ)
- 会員を増やしたい。(写団こが、エコけん)

② 活動や発表等の場所について

- 大人数を集客するイベントを開催できる、屋内施設がない。(アートもん)
- 研修棟を主に使用しているが、エレベーターの設置をして欲しい。  
また、音響も悪くなってきている。(文化協会)
- 会場費が大きいので、費用のかからない会場があればと思う。また、表現活動の練習に使える、鏡やピアノがある床の間の場が欲しい。中・小ホールがない。(古賀新宮子ども劇場)
- 練習場所が市内中心部から遠い。中央公民館を使用できたら部員集まるかも。(古賀キッズプラス)
- リーパスプラザ大ホールが800人規模と大きすぎるので、小ホールが欲しい。  
また、研修棟で練習を行っているが、ほとんど場所取りができず、地域を活用しているのが現状。定常的に使用できる施設がほしい。200~300人のホールがほしい。(古賀市吹奏楽団)
- リーパスプラザの800席は広すぎる。(古賀市文化のまちづくりの会)
- ホール使用料が高い。楽器の保管場所がない。舞台が狭い。(市民オーケストラ)
- 事業収入を得ることへ許可のある公共施設が少ない。(エコけん)

③ 広報などの情報提供について

- ホームページ作成について、苦手な人が多く充実できていない。(古賀新宮子ども劇場)
- 市報に大きく取り上げて欲しい。市のホームページのトップページに取り上げて欲しい。(古賀市吹奏楽団)
- 公演についてのチラシ・ポスター以外の情報提供がなかなかできない。(市民劇団ダイコーン)
- 表に出る情報提供が欲しいが、どうすればよいかわからない。活動はしていても隠れた状態である。(よさこい古賀連)
- 配布手段が課題。(エコけん)

④ 活動の経費について

- 今以上のイベントを企画運営するには、これ以上の自腹で開催するのは困難。(アートもん)
- 会費収入を減らさないための会員数維持。助成金の減少傾向(古賀新宮子ども劇場)
- 普段の活動は団費でまかなっている。定期演奏会については入場料収入が経費に追いつかず演奏参加費を徴集して賄っている。(古賀市吹奏楽団)
- 利益団体ではないため収入源がない。故に行政からの助成金がないと劇団は続けられない。(市民劇団ダイコーン)
- 活動費は委託金のみで動いているため、自分たちで資金づくりの案を検討中。(古賀市文化のまちづくりの会)
- 会費・広告収入が少なく、補助金・助成金などは恒常的なものでないため、赤字運営。そのため個人の立て替えで活動している。(市民オーケストラ)
- 毎月アルミ缶を集めて資金にしている。夏にはソーメン販売が活動資金。平成23年度より1人1,000円の年会費になった。(よさこい古賀連)

## アンケート集計

### ⑤ 他の団体との連携について

- キヤンドルナイトについて、昨年から社会教育団体に協力を得て、キヤンドルのディスプレイをしているが、本来ならば企画・準備から加わってもらうのが理想的だが、ゲスト的な当日のみの参加になるのが現状。(アートもん)
- 子どもに関わる団体とは積極的に連携していきたいが、そこに関わる中心メンバーの不足(古賀新宮子ども劇場)
- 協力出演でユカリクラシックバレエや地域の団体をお願いしている。(市民劇団ダイコーン)
- アートバスに関しては九産大の学生ボランティアの方協力してもらっている。また、他団体の公演などで受付のボランティアを行い交流している。(古賀市文化のまちづくりの会)
- 俳句のグループとコラボした写真展を行った。積極的に他団体と連携していきたい。(写団こが)
- 食まつりとよさこいまつり(観光協会)を昨年より開催している。(よさこい古賀連)

### ⑥ その他

- 全国的に見て、福岡県では、小学生の管楽器バンドに対する認知度が極端に低い。その中で古賀市が古賀キッズプラスに支援していることは、特筆に値する。富山県で毎年開かれるバンドクリニックで講座を担当しているが、必ず古賀市の姿勢を全国のバンド指導者に紹介している。課題よりも感謝しています。(古賀キッズプラス)
- 高価・大きな楽器(ティンパニー・ハーブ・オルガン等)を使用料を払えば使えるようにして欲しい。(古賀市吹奏楽団)
- 例会をリーパスプラザ中会議室でプロジェクターを使用して行っているが、暗幕の設備がほしい。(写団こが)
- 活動そのものがないことが問題であり、どのように活動していくかが課題です。(看護大)
- 他の団体の連携はなかなか難しいところがある。コミュニケーションが取れていないとお互いがぎくしゃくしてくる。努力が必要。(よさこい古賀連)

問9 古賀市文化振興条例では、第1条に目的をあげ、第4条から第6条に市、市民、民間団体等の役割をあげています。今後の文化芸術の振興によって、古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。また、そのために貴団体ができること、市に望むことをご記入ください。

① 古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。

別紙

② そのために、貴団体ができることなどをご記入ください。

別紙

③ 貴団体の上記②の活動を支えるために、市に望むことなどをご記入ください。

別紙



# アートもん

## 問4 活動の内容と頻度と場所

### ① 発表会、イベント

記入例: ○○会 年に2回(5月と12月) リーパスプラザ大ホール  
 キャンドゥナイト in KOGA 年に1回(6月か7月) リーパスプラザ前広場  
 ・KOGAキッズアートフェア 年に1回(11月か12月) JA粕屋北部プラザ

### ② 発表会、イベントに向けた練習、準備

記入例: ○○会へ向けた練習 ○○会前2ヶ月間のうち週に2回 リーパスプラザ研修棟  
 キャンドゥナイト in KOGA 準備 前3ヶ月間のうち週に1~2回 アートもん事務局  
 (自宅にて事務・作業はほぼ毎日)  
 ・KOGAキッズアートフェア 前3ヶ月間のうち週に1~2回 アートもん事務局  
 (自宅にて事務・作業はほぼ毎日)

### ③ 定期的な会合

記入例: 年間を通じて毎月1回 リーパスプラザ研修棟  
 年間を通じて毎月1回 アートもん事務局

### ④ その他

・子ども向けワークショップ 年に2、3回(8、10、12月) リーパスプラザ研修棟  
 ほか、公共施設  
 ・出前講座 年に数回(依頼によりその年の回数は異なる) 各依頼場所

## 問5 発表会やイベントについての広報をどのように実施していますか。

- ① チラシ、ポスターをつくり、配布、掲示を行っている。
- ② 新聞や民間の情報誌への掲載を行っている。
- ③ インターネットを活用している(ホームページ、ブログなど)
- ④ 市の広報誌へ掲載している。
- ⑤ その他

テレビ、ラジオ等でも出演。

# アートもん

問9 古賀市文化振興条例では、第1条に目的をあげ、第4条から第6条に市、市民、民間団体等の役割をあげています。今後の文化芸術の振興によって、古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。また、そのために貴団体ができること、市に望むことをご記入ください。

① 古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。

文化芸術が溢れるまちに。

小さい生活の中で、身近に文化芸術に触れる場所、機会があり、  
未来の古賀市を担う子ども達が、本物の文化芸術に出会える  
場面がせくせくある環境

② そのために、貴団体ができることなどをご記入ください。

今後

・文化芸術の担い手となる人材育成の元となるセミナーを開催し、その人材と共に古賀市全土を使い、トリニターレ(現代美術を用いたプロジェクト施設。大人から子どもまで幅広い年齢層にアートを身近に感じてもらえる事業を展開。

・次世代を担う子どもたちが、土曜日を芸術に触れることと創造性を豊かに、柔軟な発想をほぐすことのできる機会の提供として古賀市内の小・中学校に、70名の芸術家を派遣し授業を行うというアトリーテ事業の繋ぎ手。

③ 貴団体の上記②の活動を支えるために、市に望むことなどをご記入ください。

ご協力ありがとうございました

# 古賀新宮ニども劇場

## 問4 活動の内容と頻度と場所

### ① 発表会、イベント

記入例: ○○会 年に2回(5月と12月) リーパスプラザ大ホール  
 プロの創造団体を招いて年5回の親子での定例鑑賞会  
 (低学年対象作品5 高学年対象作品5 乳幼児対象作品2)

### ② 発表会、イベントに向けた練習、準備

記入例: ○○会へ向けた練習 ○○会前2ヶ月間のうち週に2回 リーパスプラザ研修棟  
 ・日本舞踊 子ども教室 土曜日 16時 週1回 わいわいフェス、童謡まつり  
 ・子ども遊市 (子ども実行委員会2~3回 店長会議 1~2回)  
 ・遊びの達人 (年5~6回 事前子どもスタッフ会議 1~2回)

### ③ 定期的な会合

記入例: 年間を通じて毎月1回 リーパスプラザ研修棟  
 ・常任理事会 (運営委員会) 月1回 ~ 2、3回  
 ・ブロック長会 月1回 (ブロック長=地域担当者 古賀市・新宮町5ブロック)  
 ・祭物協議会 常任 月1回 事務局会議 週1回

### ④ その他

定期総会 年1回 理事会 年1回  
 役員・代表者 交流会 年2回

## 問5 発表会やイベントについての広報をどのように実施していますか。

- ① チラシ、ポスターをつくり、配布、掲示を行っている。
- ② 新聞や民間の情報誌への掲載を行っている。
- ③ インターネットを活用している(ホームページ、ブログなど)
- ④ 市の広報誌へ掲載している。 時々
- ⑤ その他

# 古賀新宮子ども劇場

問9 古賀市文化振興条例では、第1条に目的をあげ、第4条から第6条に市、市民、民間団体等の役割をあげています。今後の文化芸術の振興によって、古賀市をどのようなまちにしたいと思いませんか。また、そのために貴団体ができること、市に望むことをご記入ください。

① 古賀市をどのようなまちにしたいと思いませんか。

今では 子どもの権利条約が生かされ 実現される 「子どもにやさしいまち」 → (これは全ての人にやさしいまちということです) を目指しています。文化芸術 (子ども遊び文化も含めて) にどの子どもたちも等しくおられ、創造できる子ども「子どもにやさしいまち」だと希望します。

② そのために、貴団体ができることなどをご記入ください。

子どもの受け入れ力を信じて 子どもにこびか・本物の舞台 芸術鑑賞のために努力すること  
子どもが主体的に活動できる場を提供し続けると、子どもの表現活動にも力を入れていくこと  
子どもたちがメディア漬けにならないよう 子どものメディアの影響を考へる 又広めていく

③ 貴団体の上記②の活動を支えるために、市に望むことなどをご記入ください。

文化芸術の振興には、心豊かに育った子どもたちが担い手となり、自ら鑑賞者となっていくことは欠かせないことと思います。  
特に、全ての子どもが文化芸術にアクセスし、創造する機会として、学校の鑑賞の充実や小学校でも美術・音楽教師(専任)など自然の中で日常的に思、より遊び場(場所)が常駐する児童センター(冒険遊び場)常設などの設置・表現・創造活動自由に練習したり行ったりできる施設の建設

# 古賀市市民劇団

## 問4 活動の内容と頻度と場所

### ① 発表会、イベント

記入例:〇〇会 年に2回(5月と12月) リーパスプラザ大ホール

公演金 年一回、秋季、リーパスプラザにて

### ② 発表会、イベントに向けた練習、準備

記入例:〇〇会へ向けた練習 〇〇会前2ヶ月間のうち週に2回 リーパスプラザ研修棟

四月ごろから週一回、公演や近づく2か月ほど前から、会場での様子を感じ週2回程度に増える リーパスプラザ、研修棟

### ③ 定期的な会合

記入例:年間を通じて毎月1回 リーパスプラザ研修棟

年一回通い毎月1回程度、公演や近づく回数数は増える。  
リーパスプラザ

### ④ その他

## 問5 発表会やイベントについての広報をどのように実施していますか。

- ① チラシ、ポスターをつくり、配布、掲示を行っている。
- ② 新聞や民間の情報誌への掲載を行っている。
- ③ インターネットを活用している(ホームページ、ブログなど)
- ④ 市の広報誌へ掲載している。
- ⑤ その他

広報活動は知名度が低いため重視しているが、お礼のため、市の広報誌にも掲載はお願いしている

# 古賀市市民劇団

問9 古賀市文化振興条例では、第1条に目的をあげ、第4条から第6条に市、市民、民間団体等の役割をあげています。今後の文化芸術の振興によって、古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。また、そのために貴団体ができること、市に望むことをご記入ください。

① 古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。

先日、大野城市にミュージカルを見に行くと、やはり大野市施設が整っている、また環境も良いと思う。町全体が落着いて見えた。そんな中に行っている市民の顔は豊かに見え、古賀市も食や生活だけでなく文化を身近に感じられる施設をもっとお金を使って欲しい。

② そのために、貴団体ができることなどをご記入ください。

演劇を通じて、努力が大切を、前を向いて行く意志、大人（子供）としたり子供が大人を尊重、土地であって欲しい。この思い。

③ 貴団体の上記②の活動を支えるために、市に望むことなどをご記入ください。

同じ地方自治体とで、他市の状況は比べてみるのが不思議なく、腹のふくらみ、もの予算を削る様子に思う。豊かさを腹が満たされてから初めて表に出すものと思う。西市の予算をどうする人たちの意識改革が必要に思う。お祭り等のイベントを消さないでよい文化振興体であってほしい。

ご協力ありがとうございました

5

④ 北九州から福岡市に向け車を走らすと火の光は福岡市まで、古賀市に入ると途端に暗くなり新宮に入ると元にもなる。ほんとは夜の町でも古賀は貧しい姿を見せる。そういうあたりが文化と持っているのでは、お祭りにまつわる話も耳に入ってきている。

# 古賀市文化のまちづくりの会

## 問4 活動の内容と頻度と場所

### ① 発表会、イベント

記入例：〇〇会 年に2回(5月と12月) リーパスプラザ大ホール  
 6月 新進音楽家公演 (熊本有貴エシピア) リーパスプラザ大ホール  
 7月 中野良広からスエ展 サンプレアギャラリー  
 5月 市民吹奏楽団 (ハイドリンズア、フランス ソサエティ) リーパスプラザ大ホール  
 5月 市民オーケストラ (義の里小学校生徒) 福岡市博物館 他  
 7月 アートバス

### ② 発表会、イベントに向けた練習、準備

記入例：〇〇会へ向けた練習 〇〇会前2ヶ月間のうち週に2回 リーパスプラザ研修棟

### ③ 定期的な会合

記入例：年間を通じて毎月1回 リーパスプラザ研修棟  
 市の会議室で毎月1回

### ④ その他

9月 北島石聊詩書画展 サンプレアギャラリー  
 9月 プロムナードコンサート  
 11月 こがまち検定 (かり吉賀 わくわくフェス)

## 問5 発表会やイベントについての広報をどのように実施していますか。

- ① チラシ、ポスターをつくり、配布、掲示を行っている。
- ② 新聞や民間の情報誌への掲載を行っている。
- ③ インターネットを活用している(ホームページ、ブログなど)
- ④ 市の広報誌へ掲載している。
- ⑤ その他

# 古賀市文化のまちづくりの会

問9 古賀市文化振興条例では、第1条に目的をあげ、第4条から第6条に市、市民、民間団体等の役割をあげています。今後の文化芸術の振興によって、古賀市をどのようなまちにしたいと思いませんか。また、そのために貴団体ができること、市に望むことをご記入ください。

① 古賀市をどのようなまちにしたいと思いませんか。

明るく住みよい市に  
文化にふれやすい市の多さに

② そのために、貴団体ができることなどをご記入ください。

文化芸術に関する人材育成等、企画し、  
市民の意識を高め、市との連携を図る。文化芸術  
にふれやすいまちづくりを推進する。  
他、団体との連携をとり、市民参加の促進を図る。  
市民の自発的な活動の促進を図る。  
市民の自発的な活動の促進を図る。  
市民の自発的な活動の促進を図る。

③ 貴団体の上記②の活動を支えるために、市に望むことなどをご記入ください。

市職員、積極的参加  
予算金額の増加

ご協力ありがとうございました



問4 活動の内容と頻度と場所

① 発表会、イベント

記入例：〇〇会 年に2回(5月と12月) リーパスプラザ大ホール  
 会員写真展 年1回3月 カニワラ古賀ギャラリー  
 古賀36景写真展 年1回11月、カニワラ古賀ギャラリー  
 会員写真展示 年4回 リーパスプラザ展示コーナー

② 発表会、イベントに向けた練習、準備

記入例：〇〇会へ向けた練習 〇〇会前2ヶ月間のうち週に2回 リーパスプラザ研修棟  
 日曜写真教室 写真展を前に開催している

③ 定期的な会合

記入例：年間を通じて毎月1回 リーパスプラザ研修棟  
 写真例会 月2回 リーパスプラザ研修棟  
 写真撮影会 年4回 各地

④ その他

外部から専門講師を招き勉強会を行っている。  
 (3.定期)

問5 発表会やイベントについての広報をどのように実施していますか。

- ① チラシ、ポスターをつくり、配布、掲示を行っている。
- ② 新聞や民間の情報誌への掲載を行っている。
- ③ インターネットを活用している(ホームページ、ブログなど)
- ④ 市の広報誌へ掲載している。
- ⑤ その他

問9 古賀市文化振興条例では、第1条に目的をあげ、第4条から第6条に市、市民、民間団体等の役割をあげています。今後の文化芸術の振興によって、古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。また、そのために貴団体ができること、市に望むことをご記入ください。

① 古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。

もっと外部から美術展や音楽会等を招いて、文化芸術の振興をはかるといい

② そのために、貴団体ができることなどをご記入ください。

数年前に誘いに出ている、また地域に大きな壁に空襲壁画を造ったらどうかという要請があったようなことが、立ち消えになっている、もちろん金がかかるとだが再度復活してほしい

③ 貴団体の上記②の活動を支えるために、市に望むことなどをご記入ください。

上記と同じ

# よさこい古賀連

## 問4 活動の内容と頻度と場所

### ① 発表会、イベント

記入例:〇〇会 年に2回(5月と12月) リーパスプラザ大ホール  
 文化協会の文化祭 年1回 (リーパスプラザ) (10月)  
 クリスマス会 場所は 公民館等(未定場所) (12月)  
 グリーンパーク(憩いの広場) 食とよさこい祭り 博多どんたく(5月)  
 地域での夏祭り (7月、8月)

### ② 発表会、イベントに向けた練習、準備

記入例:〇〇会へ向けた練習 〇〇会前2ヶ月間のうち週に2回 リーパスプラザ研修棟  
 練習は各地域の団体が地域の公民館でそれぞれ 練習をしています  
 衣装とか準備についても各地域でしています。大きなイベントは体育館やグラウンド  
 などを使用させて頂いております

### ③ 定期的な会合

記入例:年間を通じて毎月1回 リーパスプラザ研修棟  
 会合は年3回 各地域で総会1回  
 全体 総会合わせて年2回

### ④ その他

市外、県外の交流を深めて行くために参加しております  
 九州よさこい 連絡協議会には年2回参加しております

## 問5 発表会やイベントについての広報をどのように実施していますか。

- ① チラシ、ポスターをつくり、配布、掲示を行っている。
- ② 新聞や民間の情報誌への掲載を行っている。
- ③ インターネットを活用している(ホームページ、ブログなど)
- ④ 市の広報誌へ掲載している。
- ⑤ その他

チラシやポスター等は 自分たちで作ります 配布から郵送まですべて行っています  
 博多どんたくは 市の広報で 募集かけています

# よさこい百賞選

問9 古賀市文化振興条例では、第1条に目的をあげ、第4条から第6条に市、市民、民間団体等の役割をあげています。今後の文化芸術の振興によって、古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。また、そのために貴団体ができること、市に望むことをご記入ください。

① 古賀市をどのようなまちにしたいと思いますか。

市民 行政との コミュニティがとれた街づくりが一番だと思います  
市民ががんばっても 一方できにしかならないので、行政と一緒に  
心をつなぐ イベントづくりで 元気な街づくり

② そのために、貴団体ができることなどをご記入ください。

私が出ることといっても限度があります。やはり資金です  
高齢者が元気に活動していても だんだんと年齢を重ねます。活動に当たっては  
人を大切にすること、他市町から人を集めること 子供がよさこい楽しむこと  
いつまでも健康で居られること 地域を元気にすること  
こどもには自立出来ること (片付け、掃除、下駄箱、あいさつ) その他

③ 貴団体の上記②の活動を支えるために、市に望むことなどをご記入ください。

一番に困ること交通です、活動にあたっては車です 実費で活動していますが  
福祉のバスを借りたり 青柳祭のバスだったり 電車などで活動 私達は  
時間が制限されて途中で帰って来たり、本当に困ります、必要な時に市の  
バスがあればと思います この思いはどの団体さんも同じだと思います  
バスの必要姓を望みます

交通がスムーズに

いっか 互いを癒めよう、皆で協力していきます。

ご協力ありがとうございました